

# 令和 3 年度事業評価シート

No.1

## PLAN(計画)

## 自己評価

事務事業番号	18
--------	----

担当課	福祉課	担当課長	稲永 みき			
事業担当者	藤 涼香	一次評価者	今村 春美			
事業区分	継続事業	事務事業評価の履歴	有			
事務事業名	保育所運営事業					
予算科目	3 款 2 項 4 目					
予算事業名	児童福祉施設運営費					
総合計画での位置づけ(施策名)	安心な子育て環境をつくる					
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	子ども・子育て支援法、児童福祉法、久山町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例					
事業の対象	就労等により家庭保育ができず、保護者の申請により保育所での保育が必要と町が認定した子ども。					
事業の目的	乳幼児の保護者が仕事や病気・出産介護などの理由で、家庭で子どもの保育ができない場合に、保護者に代わって保育を行い、子どもを心身ともに健やかに育てながら子育て家庭を支援する。					
実施期間	開始年度	平成 17 年度から				
	終了年度	令和 年度まで				
事業の内容	家庭で保育ができず、保育所での保育を必要とする保護者からの申込みにより、0歳から就学前までの乳幼児を保育の必要性の高い順に入所を決定し、町立ひさやま保育園社の郷及び私立久山かじか保育園において保育を行う。					
目的達成の指標(成果指標)	保育内容満足度(%)					
	区分年度	単位	2 年度	3 年度	4 年度	5年度
	目標	%	98	98	100	100
実績	%	96	97			
指標設定の考え方	認可保育所において保育内容に対する満足度を把握することで、研鑽し園と共有のうえ次年度への見直しを図る。					
計画時の懸案事項	事業開始から令和2年度に至るまで、町内に認可保育所は1園のみであったが、令和3年7月に久山かじか保育園が新設されたことで、利用者にとって比較する対象施設ができたため、良くも悪くも評価に影響が及ぶ可能性がある。					
計画時の懸案事項への対応	新設の保育所については特に密接に連絡を取り、必要な情報を確実に提供することで開園当初から安定した運営ができるようサポートを行う。また、年度途中で園長会を開催するなど、2園と役場が情報を共有する機会を設けることで、情報の不足や伝達の遅れによる判断や対応のミスを防ぎ、例年と変わらない高い保育内容満足度の水準を保つことができるよう努める。					

PLAN(計画)

No.2

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 20,342 円

※負担額には国費・県費は含まれていません(千円)

項 目	2 年度予算	3 年度予算	4 年度予算	5 年度予算	
事務量	① 人工数	0.8	0.85	0.85	0.85
	② 人件費単価	7,652	7,179	7,179	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×②-③)	6,121	6,102	6,102	6,102
事業費	直接事業費	148,882	230,749	261,941	261,941
	人件費	6,121	6,102	6,102	6,102
	合計	155,003	236,851	268,043	268,043
財源内訳	国庫支出金	3,079	33,431	52,261	52,261
	県支出金	2,632	16,213	23,015	23,015
	地方債				
	その他	16,350	23,802	27,894	27,894
	一般財源	132,942	163,405	164,873	164,873
	合計	155,003	236,851	268,043	268,043

事業費計画

(千円)

区分/年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
目標	148,882	230,749	261,941	261,941	254,937
実績	148,882	220,536			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
4月1日付入所児童数	人	125	125	190	190
		123	123		
4月1日付待機児童数	人	0	0	0	0
		28	8		
年度末入所児童数	人	140	210	210	210
		135	201		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 18,226 円

※負担額には国費・県費は含まれていません(千円)

項 目	2 年度決算	3 年度予算	3 年度決算	4 年度予算	
事務量	① 人工数	0.8	0.85	0.85	0.85
	② 人件費単価	7,652	7,179	0	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×②-③)	6,121	6,102	0	6,102
事業費	直接事業費	148,882	230,749	220,536	261,941
	人件費	6,121	6,102	0	6,102
	合計	155,003	236,851	220,536	268,043
財源内訳	国庫支出金	3,079	33,431	36,616	52,261
	県支出金	2,632	16,213	16,187	23,015
	地方債	0	0	0	0
	その他	16,350	23,802	27,437	27,894
	一般財源	132,942	163,405	140,296	164,873
	合計	155,003	236,851	220,536	268,043

実施備忘録

令和3年度直接事業費…消耗品費、通信運搬費、手数料、保険料、保育所運営委託料、障害児保育事業委託料、電気保安管理委託料、延長保育事業委託料、保育所業務効率化推進委託料、保育所改修工事費、備品購入費、私立幼稚園等施設型給付費負担金、久山かじか保育園運営費負担金、保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業費補助金  
 令和3年度国庫支出金…子どものための教育・保育給付交付金  
 令和3年度県支出金…子どものための教育・保育給付費県費負担金、子どものための教育・保育給付費県費補助金

# CHECK(評価)

No.3

自己評価	評価者	藤 涼香
------	-----	------

5段階評価で評点を付けます。  
5 大 ← 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？		
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	5	A
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	5	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	5	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	3	A
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	A
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	5	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	5	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	5	A
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	5	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	5	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	A
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	5	

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)	
<input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)	
<input type="checkbox"/> C見直し	
<input type="checkbox"/> D廃止	
<input type="checkbox"/> E完了	

C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

## 4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

待機児童が発生している現状や、毎月、新規の保育園入所申込みや問い合わせがあることから、町民の保育ニーズは十分にあり、令和3年度も本事業における必要性はきわめて高いと考える。  
令和3年度は認可保育所を1園新設し、町として初めて複数の保育所運営を支援していくこととなったが、新設保育所とは特に密な連絡や情報提供を行い、運営事務が滞ることのないよう取り組んだ。また、広報誌での施設紹介や園長会の開催など、認可保育所両園に対して魅力発信の機会や町と施設の情報を共有する場を設け、入園希望者や満足度に差が出ることのないよう努めた。

## 5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

令和2年度に比べ、令和3年度の待機児童数は減少しているものの、依然として待機児童は発生している状態である。  
令和3年7月からは認可保育所を1園新設し、保育の受け皿を増やしているが、若い世代の転入や求職活動中での保育希望者の増などにより、保育ニーズは高く、今後も待機児童対策や保育の受け皿整備については課題として取り組んでいく必要があると考える。  
また、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、久山町の認可保育所においても休園の対応をすることとなったが、園と密に連絡を取り合い、国や県からの通知等、頻繁に更新される情報を迅速に共有していくことで、緊急的なケースにも対応することができた。町立保育所においてはICTを導入し、新生活様式への対応や感染症対応により増加した保育士の業務負担を改善することで保育の質の維持及び向上を図った。感染症流行の終結の目処が立っていない現状を踏まえ、今後もより一層園とのコミュニケーションを図り、事業に取り組む必要があると考える。

# CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	今村 春美
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。  
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？		評点	判定
<input type="checkbox"/>	町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	5	A
<input type="checkbox"/>	緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	5	
<input type="checkbox"/>	実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	5	
<input type="checkbox"/>	町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
2. 町が実施する必要があるか？			
<input checked="" type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。			
<input type="checkbox"/>	公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	3	A
<input type="checkbox"/>	民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	3	
<input type="checkbox"/>	民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？			
①有効性			
<input type="checkbox"/>	久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	A
<input type="checkbox"/>	事業の手法・活動内容は適切である。	5	
<input type="checkbox"/>	事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	5	
②効率性			
<input type="checkbox"/>	事業費に見合った成果を上げている。	5	A
<input type="checkbox"/>	外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	5	
<input type="checkbox"/>	実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	5	
③公平性・透明性			
<input type="checkbox"/>	受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	A
<input type="checkbox"/>	事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input type="checkbox"/>	ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	5	

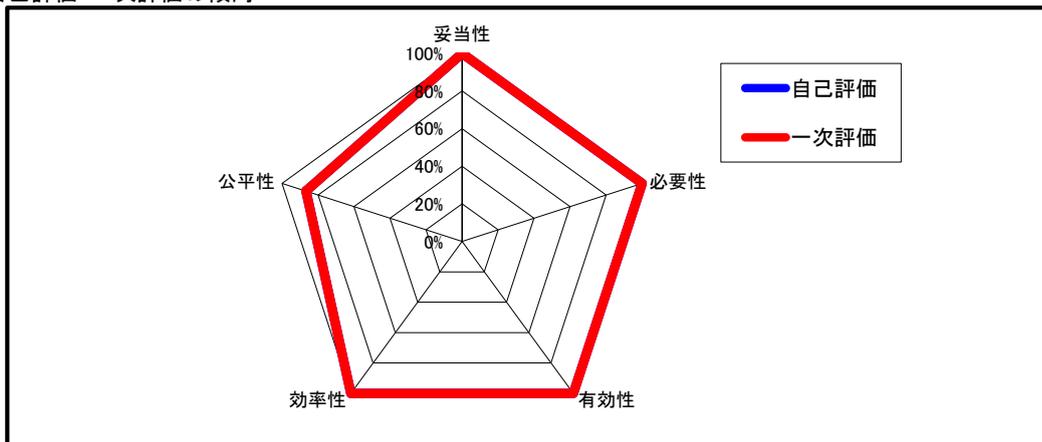
今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/>	A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)
<input checked="" type="checkbox"/>	B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)
<input type="checkbox"/>	C見直し
<input type="checkbox"/>	D廃止
<input type="checkbox"/>	E完了

C見直しの具体的内容	
<input type="checkbox"/>	実施方法の工夫
<input type="checkbox"/>	事業の効率化
<input type="checkbox"/>	受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/>	事業縮小
<input type="checkbox"/>	その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

保育のニーズは高く、待機児童が発生している。令和3年度には、私立の認可保育所が1園開園したもののすべての希望者のニーズに応えることが難しかった。近年の出生数や転入者数の増加に対応するため、両園と情報共有を行い、バランスを考慮しながら入所調整等に努める必要がある。  
両園ともに保護者の満足度は高いため、引き続き安定した運営を支援していく必要がある。  
社の郷には、感染予防対策による保育士の新たな業務負担の軽減ならびに環境整備と保護者の利便性の向上を図るため、ICTを導入した。活用が十分されるよう、確認していく必要がある。

自己評価・一次評価の傾向



# ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.5

## 二次評価

評価者

稲永 みき

- A以下の点について良好と評価し、コストを拡充し更なる事業推進を図る。

- B計画どおり、現状のまま事業を継続する。

今年度より認可保育所が1園増え、待機児童の減少につながった。保護者の満足度も高いため、今後も両園と連携を密にし運営の支援を継続していく必要がある。

- C事業継続と判断するが、以下の課題を解決するため計画の見直しを行う。

- D事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会  
で評価する。

月 日  
開催予定

- E事業の目的を達成し、事業完了したと判断する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり  
直し、  
月 日  
までに提出すること。

評価終了

外部評価へ

# ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。 No.6

## 外部評価

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <p><input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)</p> <p><input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)</p> <p><input type="checkbox"/> C見直し</p> <p><input type="checkbox"/> D廃止</p> <p><input type="checkbox"/> E完了</p>	<p>C見直しの具体的内容</p> <p><input type="checkbox"/> 実施方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の効率化</p> <p><input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化</p> <p><input type="checkbox"/> 事業縮小</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>
--	---

評価		外部評価委員の意見

## 経営者会議

経営者評価	町長
-------	----

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <p><input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)</p> <p><input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)</p> <p><input type="checkbox"/> C見直し</p> <p><input type="checkbox"/> D廃止</p> <p><input type="checkbox"/> E完了</p>	<p>C見直しの具体的内容</p> <p><input type="checkbox"/> 実施方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の効率化</p> <p><input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化</p> <p><input type="checkbox"/> 事業縮小</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>
--	---

評価		経営者会議の結果

令和 5 年度予算要求事項(今後の取り組み)